



牧が丘だより

真岡市立中村中学校 学校だより

校訓 自主の精神

令和2年度第3号

令和2年9月15日発行

編集・発行 教頭 三田紀代美

◇新たな修学旅行の形と伝統の継承

9月2日～9月4日、新型コロナウイルス感染症防止対策として方面を長野県に変更し、公共交通機関を使用せずバスによる移動で修学旅行を実施いたしました。実施前から、保護者の皆様にはお子様の健康管理に万全の注意を払っていただくとともに、旅行中も関係諸機関に多大なるご協力をいただいたことに深く感謝いたします。感染症防止対策を十分に行いながらも、修学旅行の意義(主体的に考える力の育成、集団規律を考え実行する力の育成、公衆道徳を守り良き社会人となるための資質を身に付ける、グリーン修学旅行を実践し本校のより良き伝統の継承を図る等々)を十分に達成できたと確信しております。

清掃活動実施を受け入れていただいた長野県善光寺から、大変貴重な資料をたくさんいただきました。また、長野県内のテレビ局や新聞各社から多くの取材を受け、全国的な報道をしていただきました。修学旅行実施後、長野県の方から直接本校に感銘の電話連絡を頂くなど、生徒が主体的に「社会のために自分ができること」を追求する価値が再確認できたと感じております。活動の様子等を写真で紹介すると同時に、この書面をお借りし、保護者・地域の方々、長野県の方々への感謝の意を表したいと思っております。



長野オリンピックミュージアム



諏訪湖遊覧船体験



国宝 松本城



善光寺本堂での一隅清掃



善光寺から頂いた資料



信濃毎日新聞

◇お礼

夏季休業中の8/11(火)～8/14(金)「日直を置かない日」(学校閉庁日)では、保護者の皆様、地域の皆様にはご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。この取組は、教職員の働き方改革の一環として設定させていただきました。今年度の夏季休業は非常に短期間で8/17(月)から2学期が始まるという過密スケジュールの中、職員も「夏季休暇等」を取得することができ、当初の目的を達成することができました。今後、さらに成果と課題を検証し、働き方改革を推進していきたいと考えております。

(校長 古澤英明)

◇お知らせ

☆「牧が丘祭」(学校祭)は、感染症予防の観点から、規模縮小で実施します。

1. 開催期日 令和2年10月23日(金)
2. 内 容 合唱コンクール及びスター誕生

☆運動会の代替として、「スポーツフェスティバル」を実施します。

1. 開催期日 令和2年11月19日(木)
1・2校時:1学年 3・4校時:2学年 5・6校時:3学年
2. 内 容 各学年事の企画運営。学級対抗で競い合う。(企画中)

※保護者の皆様へ

どちらの行事も、一般開放及び保護者参観は行いません。生徒の活動の様子はホームページ「保護者のページ」で紹介させていただきます。ご理解とご協力の程、よろしく申し上げます。

☆後援会費の使途について

年間13,200円集金させていただいている後援会費ですが、今年度は部活動の春季大会が中止になったこともあり、半額の6,600円にさせていただいたことは、以前お知らせさせていただいたとおりです。さらに、その後夏の総合体育大会、秋の新人大会等が相次いで中止になったため、部活動輸送バス代の支出がなくなりました。そこで、今年度の部活援助費は、各部活動で必要な道具の購入等として執行させていただくこととしました。詳細は、年度末に出される決算報告書をご覧ください。

◇ホームページの閲覧について

本校ホームページの「保護者のページ」に、ただ今「授業おじゃまします！ ○○先生」という記事を校長が執筆し、投稿中です。日を追って、授業の様子とともに、全教職員を紹介しますので、ぜひご覧ください。生徒の活動の様子等につきましても、今後も充実させていきます。

また、ペーパーレス化推進のため、ホームページや一斉メールのみに掲載しているお知らせもあります。保護者の皆様には、ご覧いただき、忌憚のないご意見をいただけると幸いです。

◇ソーシャルディスタンスとソーシャルスキル

「ソーシャルディスタンス」という言葉が飛び交っていますが、「社会的距離」の取り方は大変難しいものです。また、「ソーシャルスキル」つまり、「人とのかかわり方の技術」を磨くための大切な時期が思春期です。思春期は、他人の目線が気になったり、理想の自分と現実の自分のギャップに悩んだりする時期です。自分の気持ちが不安定であると、人とのかかわりにはさらに過敏になります。更に、親に反抗したり甘えたりを繰り返しながら愛情確認をする時期でもあります。お子さんの不安定さに寄り添い、話を聞いてあげて、「かけがえのない我が子」であることを伝えてください。人間関係づくりは、最初から成功ばかりではありません。失敗したり、振り返ったり、反省したり、改善したり、うまくいったことを実感したりしながら、少しずつ人とのかかわり方はうまくなっていきます。学校は学びの場です。嫌な思い、つらい経験、我慢すること、乗り越えること、等も集団だからこそ学べることです。強く優しく温かい大人に育ててほしいという願いは、ご家庭と学校の共通のものです。人との距離、人とのかかわり方のスキル向上に向けて、ご家庭と学校とで協力しながら取り組んでいけたらと思います。